

樽前会関東支部 平成25年度第5回(平成26年1月) 理事会 議事録

開催日時	H26(2014)年1月10日(金) 19:00~20:00	開催場所	(株)アクセスネット セミナールーム
出席者	・下村支部長、松原・齊藤副支部長(途中退席)、高石(和)事務局長、吉田会計、勝岡・竹内・高石(良)・横田・川端・福井理 ・榎本監査・市川(アクセスネット) 【出席役員計12名、合計13名】		
欠席者	・宇高・窪田・高田・新妻・中嶋・仁部・持田・置田・小堀・溝口・熊谷・芳賀理事 【欠席役員計12名】		
配布資料 (事前メールにて)	①理事会次第 ②第3回ビジネス交流会・実施報告 ③同・会計報告 ④H26総会&懇親会・開催概要(案) ⑤同・開催準備工程表(案) ⑥本部への提案 ⑦第5回全国高専同窓会連絡会議事録 ⑧メルマガ発信状況 ⑨事務局連絡会(H25・12・12)議事録		
< 議 事 (決定事項等) >			※文中、敬称略。
1. 開会挨拶(下村支部長)			
・出席メンバー確認、理事会成立宣言等			
・新妻理事は入院していたが退院し回復。			
2. 会員名簿更新報告・新参加者承認(勝岡理事)			
・新参加者機械1名発生、承認。			
3. 母校50周年関連行事の確認・報告(高石事務局長)			
・樽前会本部の資料(当日配布)に基づき説明。			
・行事は学校が主導で行う。募金要請訪問は樽前会も協力。			
・関東・関西支部での記念講演会は、支部の意向を確認し実施する。			
4. ビジネス交流会実施報告(横田実行委員長)			
・資料②に基づき報告。			
・今後の課題として			
・テーマを明確にすることの検討			
・会員以外の参加者の検討(ex. 会員の企業の社員など)			
・総会との共催の検討			
・ビジネス交流会がきっかけとなり、横田理事の中日本ハイウェイエンジニアリング東京と、今回発表した花田氏のオート 化学工業、大竹氏のハンディテクノとの間で1/29,1/30にワークショップを開催予定。			
・竹内理事から懇親会の会計報告を行った。(資料③)			
5. H26総会&懇親会の開催案検討(宇高委員長代行・竹内理事)			
・資料④、⑤に基づき説明。			
・懇親会のアトラクションに高石事務局長が仲間(11~12名)と共に、鼓の演奏を行いたいとの提案があり了承。			
・演奏は懇親会の開会挨拶前に行い、盛り上げを図る。			
・昨年招いた永チャンマンは呼ばない。SACHIさんは継続する。			
・本部から新卒者のメルアドを入手し、メルマガで出席を呼びかける。			
・学校に要請し、学科ごとに総会の案内を渡してもらう。(昨年も実施)			
・吉田会計より、経費節減のためハガキによる案内はやめてはどうかと提案あり。			
宇高理事に昨年の実績(ハガキ、ネットによる参加申し込み状況等)を次回の理事会で報告してもらい検討する。			
・吉田会計よりクル・スクールのポイントが5月17日(総会前)に失効するのでその前に利用の要請あり。(1年間未利用で失効)			
・HPで会員に対し理事の希望者を募る。併せて行事、活動の提案も募集する。			
6. 本部への提案(高石事務局長)			
・資料⑥に基づき説明。			
・本部から、ロゴマークのピンバッジはコストに見合う回収が見込めないとの回答があった。			
本部が見込んだコストは高すぎると思われるがやむなく了解する。			
・寄付者には記念誌を渡す計画。			
・ピンバッジの提案を除き、「在校生支援に係るセミナー等開催」の提案を行う。			
7. その他			
① 11月23日開催の全国高専同窓会連絡会の報告(下村支部長)			
・資料⑦に基づき説明。			
・会としての発言力を強化するため、来年度に「連合会」組織にすることを検討。			
・本部に対し、次回会議には本部関係者の出席を要請した。			
・50周年の同窓会寄付金は、各高専とも目標額の半額程度しか集まっていない状況。			
② FACEBOOKの活用について(高石事務局長)			
・昨年関東地区の30名にFACEBOOKへの参加を呼びかけたが、反応なし。再度トライしてみる。			
③ 同窓生及び在校生へのメルマガ発信について(勝岡理事)			
・資料⑧に基づき説明。			
・発信総数はアドレス修正後、239名。うち、在校生29名。			
④ モンゴル高専モデルについて(下村支部長)			
・1期高田氏の資料(バワポ&コピー)に基づき説明。			
・教員の派遣要請あり。			
⑤ 次回開催、3月14日(金)。総会の準備と役員改選が主要な議題。			
			以上(書記/竹内)